

科目名	健康増進障害予防演習Ⅱ(実践指導)	担当教員	伊藤俊一※ 小川峻一※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-------------------	------	------------------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法専攻 作業療法専攻	専門基礎科目	必修	4学年	後期	1単位	演習

科目概要	「健康増進障害予防概論」および「健康増進障害予防演習Ⅰ」で学んだ知識・技術を基礎として、理学療法学、作業療法学、健康増進科学等の各分野における最新の知見を集約し、健康増進と障害予防のための実際のヘルスプロモーションに向けた介入計画の立案、指導、環境調整について学び知識を統合する。
学習目標	健康増進のためのヘルスプロモーション推進を理解し、実際の対象に対する運動器ならびに認知機能評価結果から、健康増進と障害予防に効果的となる根拠に基づいた介入計画立案の基礎知識と実践力を獲得する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	総論.1	健康増進のためのヘルスプロモーション	健康増進のためのヘルスプロモーションの概念を理解する	
2	総論.2	健康増進のための身体機能評価と認知機能評価とプログラム	ヘルスプロモーション推進に向けた介入計画の指導や環境調整について整理して理解する	
3	運動プログラム.1	健康増進のためのプログラムに関する文献の吟味と解釈	健康増進に対するプログラムについて文献による統合解釈を行う	
4	運動プログラム.2	健康増進のためのプログラムに関する文献の吟味と解釈	健康増進に対するプログラムについて文献による統合解釈を行う	
5	運動プログラム.3	健康増進のためのプログラムに関する文献の吟味と解釈	健康増進に対するプログラムについて文献による統合解釈を行う(小レポート)	
6	メンタルヘルスケアプログラム.1	健康増進のためのプログラムに関する文献の吟味と解釈	メンタルヘルスケアに対するプログラムについて文献による統合解釈を行う	
7	メンタルヘルスケアプログラム.2	健康増進のためのプログラムに関する文献の吟味と解釈	メンタルヘルスケアに対するプログラムについて文献による統合解釈を行う	
8	メンタルヘルスケアプログラム.3	健康増進のためのプログラムに関する文献の吟味と解釈	メンタルヘルスケアに対するプログラムについて文献による統合解釈を行う(小レポート)	
9	プログラム立案.1	実際の高齢者に対する測定値から、健康増進のためのプログラム立案を行う	健康増進のためのプログラム立案する	伊藤 小川
10	プログラム立案.2	実際の高齢者に対する測定値から、健康増進のためのプログラム立案を行う	健康増進のためのプログラム立案する	伊藤 小川
11	プログラム立案.3	プログラムを立案し発表して吟味する	健康増進のためのプログラムを立案して発表する	伊藤 小川
12	プログラム立案.4	プログラムを立案し発表して吟味する	健康増進のためのプログラムを立案して発表する	伊藤 小川
13	プログラム立案.5	プログラムを立案し発表して吟味する	健康増進のためのプログラムを立案して発表する	伊藤 小川
14	プログラム立案.6	プログラムを立案し発表して吟味する	健康増進のためのプログラムを立案して発表する	伊藤 小川
15	まとめ	健康増進のためのプログラムのエビデンス	健康増進のためのプログラムのエビデンスを整理して理解する	

評価方法	レポート：小レポート2回（1回20点×2回）、プログラム立案レポート（50点）、取組み点10点
教科図書	特に指定しない（資料を配布する）
参考図書	PT/OTのための測定評価シリーズ ROM測定, MMT（伊藤俊一監修；三輪書店） 新徒手筋力テスト 原著第9版（津山直一訳；協同医書出版）
学習の準備	「健康増進障害予防概論」および「健康増進障害予防演習Ⅰ」で学んだ知識・技術の内容を整理しておく
オフィスアワー	随時（但し、要連絡相談）
担当教員欄に※印を附した教員の実務経験	伊藤俊一・小川峻一は、民間病院で健康増進と障害予防のための実際のヘルスプロモーションに向けた介入計画の立案、指導、環境調整の実務経験を有しており、本講義においてその経験を活かしてより実践的な指導をすることができる。